

お取り付け・ご使用前に必ずお読みください

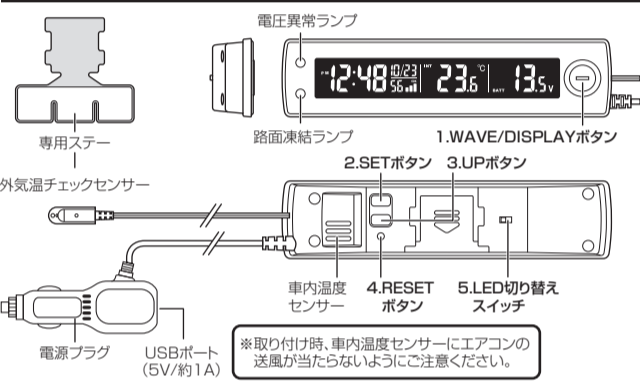
警告

- お手持ちのUSBケーブルを本製品のUSBポートに差し込んでご使用いただく際は、USBケーブルの端子部分をアクセサリソケットの中に入れてください。感電や発火のおそれがあります。また、ご使用後はUSBケーブルは抜いてください。●使用される前に、電源プラグをお車のアクセサリソケットに奥まで確実に差し込まれているかご確認ください。また走行中にも振動により本製品が外れることがあります。接触不良の状態を使用した場合、本製品やお車のヒューズ、アクセサリソケット破損の原因となります。●一部の車種では、アクセサリソケットが浅く接触不良を起こす場合があります。●走行中の振動により、電源プラグの先端キャップが緩む場合があります。定期的に先端キャップを増し締めしてください。●本製品の取り付け、ご使用が困難な場合、または、運転の妨げになる場合は無理に取り付けたりしないでください。●事故や故障、破損の原因となります。●エアバッグ作動時に影響がないように取り付けしてください。●走行中の運転者による本製品の操作は交通事故の原因になりますので、おやめください。●本製品の分解、改造(電源プラグを切断しての直接配線)などは絶対にしないでください。本製品の故障、破損、感電、ショートの原因となります。●煙が出る、こげくさい臭いがするなど、異常な兆候が見られる時はただちにご使用を中止し、本製品を取り外してください。●濡れた手でのご使用や水気及びホコリが付着したままのご使用はおやめください。●本製品内部のヒューズが破損した時は車のヒューズボックスにある全てのヒューズに破損がないかを確認してください。また、車の機能(ヘッドライト、空冷ファンなど)に支障がないことを確認してください。●本製品の分解、改造などはおやめください。本製品および接続機器の故障、破損の原因となります。これらが起因する接続機器のトラブルに関して、当社は一切の責任を負いかねます。

注意

- USBポートをご使用前に、必ず接続機器のメモリーを消去してください。本製品ご使用による接続機器のメモリーデータ破損や消失に関する責任は負いかねます。●静電気によるLED破損の原因になりますので、本体電源プラグの金属部(プラス端子、マイナス端子)にはできるだけ手を触れないようにしてください。●本製品は12V車専用です。●本製品をご使用する時は、車のバッテリー保護のために必ずエンジンがかけた状態で使用してください。●電源プラグを抜く際はプラグ部分を持って、アクセサリソケットに対して必ず水平にゆっくり抜いてください。コードや時計本体を持って引っ張ったり、回転させたり、斜めに無理に抜くと故障、破損の原因になります。プラグを抜く場合はコードを引っ張って抜かないようにしてください。●屋内・地下駐車場やビルの中、電圧増大など強い電波の発生源の近く等では、電波が受信できない場合があります。●走行中は電波の受信が困難で、初期設定時では正確な時刻情報を得ることができない場合があります。その際は、車を停車した状態で受信するようにしてください。●衛生地、革(合成・皮革含む)、曲面などのきつい場所には取り付けしないでください。●急な急降下、強い衝撃を加えないでください。本製品及び車両への傷、破損の原因となります。●極端な高温または、低温の状況下では、液晶画面が白くなり表示が見えなくなる場合がございますが、故障ではありません。常温になりますと液晶表示は元に戻ります。●電波時計本体や電源プラグは車内専用です。車外や雨・水のかかる可能性のある所には取り付けしないでください。●電池寿命は約300日ですが、付属の電池は出荷時からセットされているお試して、300日経たないうちに電池寿命となる場合があります。また、電池が切れたら、時刻のバックアップができません。(エンジンOFF時)●使用電池はCR2032タイプです。交換した古い電池は、新しい電池を購入したお店に処分をご依頼いただくか、お住まいの地域ルールに基づいて処分してください。●車種や取り付け場所によっては、本製品を取り外した際、取り付け部分が多少変色したり、日焼けによる取り残しが残る場合がございます。予めご了承ください。●本製品電源プラグのUSBポートをご使用中にスマートフォンや携帯電話などのメモリーダイヤルやデータの消失や破損、通信不能等の付随的保証は一切負いかねます。●LED光源を直射しないでください。目の健康をそごなる場合があります。●紫外線の影響により本体色が退色する場合があります。●上記の警告・注意に従えない場合など、誤ったご使用・分解・改造(ご購入後の塗装やデコレーションなどを含む)をされた際の事故、故障、破損等につきましては、当社では一切の責任を負いかねます。

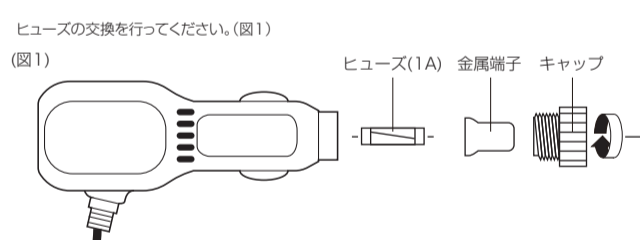
各部名称/設定ボタン説明



- 標準時刻電波の強制受信を行う場合や温度計と電圧計の表示切り替え時に使用します。(別紙取扱説を参照してください)
- 手動時刻設定時、または(12H/24H)の切替時に使用します。(別紙取扱説を参照してください)
- 手動時刻設定時、または(12H/24H)の切替時に使用します。(別紙取扱説を参照してください)
※時刻設定時に連続して押し続けると表示も連動して増加します。
- 本体をリセットする際に使用します。
- LED/バックライトの色を変更する際に使用します。

取り付ける前に

- 本製品の取り付け、ご使用が困難な場合、または運転の妨げになる場合は無理に取り付けしないでください。事故や故障、破損の原因になります。
- 本製品を取り付ける際には安全の為、運転操作やエアバッグ作動時に影響がないように取り付けてください。
- 電源プラグのLEDライトが点灯しない場合は、電源プラグ内のヒューズが切れている場合がございます。



温度表示・電圧異常/路面凍結ランプを確認する

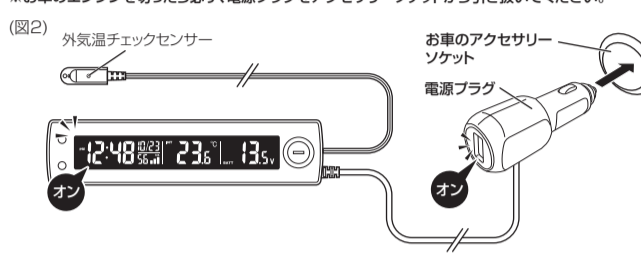
| 製品仕様 | | 温度計機能 | 電圧計機能 |
|--------|------------------------------------|----------------|-------------------|
| 温度表示範囲 | 車内温度/ -20℃~+50℃ 車外温度/ -50℃~+70℃ | 電源 DC12V | 電圧表示範囲 6.0V~16.0V |
| 温度精度 | 車内温度/ ±1.5℃ 車外温度/ ±2℃ | 電圧測定精度 ±0.2V | 測定表示 0.1V単位 |
| 測定表示 | 0.1℃単位 | 測定周期 5秒 | 測定表示 0.1V単位 |
| 測定温度周期 | 8秒 | 異常警告電圧 11.5V以下 | 15.5V以上 |
| 凍結警告温度 | +4.9℃以下 ※車外温度のみ | 測定外表示 Hi or Lo | 警告ランプ 赤色ランプ点灯 |
| 測定外表示 | Hi or Lo | 警告ランプ 赤色ランプ点灯 | |
| 警告ランプ | 青色ランプ 点灯 | | |

※温度表示は、同じ環境下で測定した場合でも、車内温度と車外温度表示に若干の差が出る場合があります。
 ※標準電波受信中は「車内/車外温度、電圧」表示は変化しません。
 ※電源プラグからの通電がオフの場合、電圧表示、LED/バックライトと警告ランプは点灯しません。
 ※車外温度、電圧を選択・表示していない場合でも警告ランプは点灯します。

取り付け方法

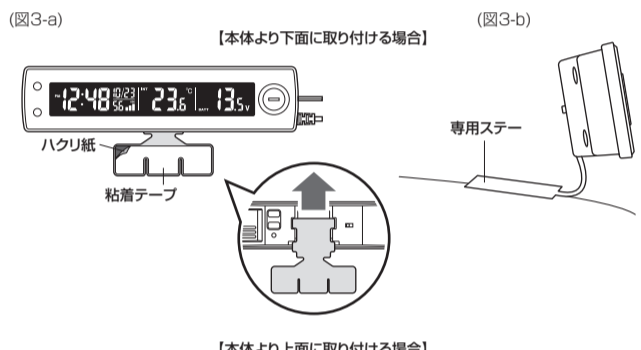
<電源プラグの接続>

- エンジンOFFの状態、お車のアクセサリソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたまま電源プラグを差し込むと接触不良の原因になります。
- 本製品ならびにUSB接続機器内部の電子回路に影響を及ぼす可能性があるため、電源プラグを差し込む前にあらかじめお車のエンジンをかけてください。(差し込んだ状態でエンジンをかけると、本製品が故障する場合があります。)
- お車のアクセサリソケットに電源プラグをゆっくり差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう奥までしっかり差し込んでください。(図2)
- ※一部の車種にはソケットの差し込み距離が浅い場合がありますので接触不良にご注意ください。
- 通電すると、電源プラグのLEDランプが点灯します。※周囲が明るい場合は光を確認できない場合があります。
- 脱着する際には、必ず電源プラグの根元をしっかりと持ってアクセサリソケットに対し必ず水平にゆっくり抜いてください。回転させたり、斜めに無理に抜くと破損の原因になります。
- ※電源プラグのLEDランプが点灯していない場合は、電源プラグ内部のヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は交換してください。
- ※走行中に先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。
- お車のエンジンを切ったら必ず、電源プラグをアクセサリソケットから引き抜いてください。



<専用ステーの取り付け>

- 液晶表示が見やすい位置を決め、取り付け場所に応じて専用ステーを本体裏面の差し込み部に差し込んでください。(図3-a)(図4-a)
- 取り付け位置から液晶表示が見やすい角度に専用ステーを曲げて調整してください。(図3-b)(図4-b)
- あらかじめ取り付け場所の光沢材、汚れ、ゴミ、ホコリ等を中性洗剤等を用いてよく拭き取ってください。
- 10℃以下の低温時には十分な接着力が得られない場合がありますので、低温時を避けてお取り付けください。また、真夏の炎天下等取り付け場所が高温になっている場合も接着力が得られない場合があります。
- ※粘着テープの貼り直しは粘着力が低下しますのでお避けください。
- 専用ステーに付いている粘着テープのハクリ紙をはがしてしっかりと貼り付けてください。
- ※粘着テープ貼り付け後は十分な粘着力を得るために24時間放置してください。
- ※専用ステーを何度も折り曲げると折れる場合があります。



<外気温チェックセンサーの取り付け>

- 外気温チェックセンサーの取り付け場所は、エンジンの熱、直射日光、雨、風などによる温度の影響がなく、外気にふれる場所を選び、外気温チェックセンサーに付いている粘着テープのハクリ紙を剥がしてしっかりと貼り付けてください。(図5)
- ※不自然な温度を表示する場合は、取り付け位置を変更してください。
- ※粘着テープの貼り直しは粘着力が低下しますのでご注意ください。
- ※外気温チェックセンサーのコードは、余っても絶対に切断しないでください。



【11.5V以下及び15.5Vを超えた場合】

バッテリー異常ランプ(赤色)点灯

【車外温度が+4.9℃以下になった場合】

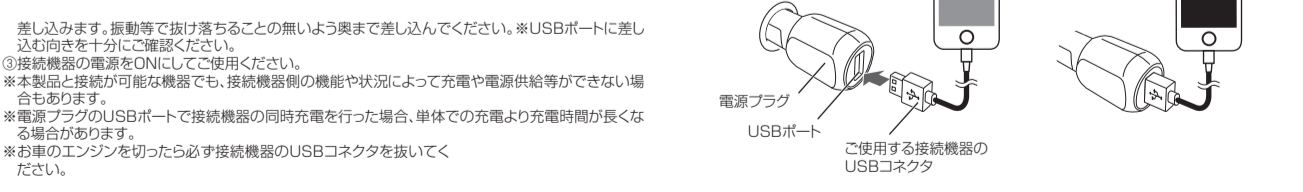
路面凍結ランプ(青色)点灯

【表示範囲外になった場合】

表示範囲より高くなった場合
表示範囲より低くなった場合

USB充電対応機器を接続する※本製品にUSB接続ケーブルは付属していません。

- 電源プラグのUSBポートより、5V/約1Aの電源供給が可能です。(図6)
- ※各機器とUSB接続する際には、接続機器に付属、もしくは各機器対応の接続コードが必要になります。
- ※電源プラグのUSBポートは給電または充電専用です。データ通信はできません。
- ①安全のため接続前に必ず接続機器の電源を一度OFFにしてください。
- ②お車のエンジンをかけた状態で使用する接続機器のUSBコネクタを電源プラグのUSBポートに



差し込みます。振動等で抜け落ちることの無いよう奥まで差し込んでください。※USBポートに差し込む向きを十分にご確認ください。
 ③接続機器の電源をONにしてご使用ください。
 ※本製品と接続可能な機器でも、接続機器側の機能や状況によって充電や電源供給等ができない場合もあります。
 ※電源プラグのUSBポートで接続機器の同時充電を行った場合、単体の充電より充電時間が長くなる場合があります。
 ※お車のエンジンを切ったら必ず接続機器のUSBコネクタを抜いてください。